

いばやらい

十一月二十三日に
こどもみこし祭が
緑ヶ丘で行われました。
こどもたちは
祭ばんてんを着て
新しいみこしをかつき
地区内を
ねり歩きました。



主 な 内 容

- 第7回臨時議会、町長・中曾根総理を訪問 2
- 母子保健行政を熱弁(全国町村会からの報告) ... 3
- ことしの町の主なできごと 4・5
- まちの話題 6・7
- 昭和56年度決算のあらまし 8・9
- おしらせ、公民館俚謡教室 10・11
- くらしの豆知識、出産・死亡 12

広 報



たまっくり

82/12

第269号

昭和57年12月15日

(毎月一回発行)

第七回臨時議会が十一月十六日から十八日まで三日間開かれました。今議会は昭和五十六年度一般会計及び特別会計の決算の審議が中心で七議案等が原案どおり可決されました。

第7回臨時議会 56年度会計の決算などを可決

▼町教育委員会委員の任命
町の教育委員会委員に、舟津の磯山哲雄さんを任命する。こ
とに議会の同意が得
られました。
八木蒔地区学習等
供用施設新築工事の
請負契約が承認され
ました。
（契約の相手方）行方郡潮来町
大字潮来五九八一 株式会社
草野工務店
（契約の金額）三千九百万円
（工期）契約の日から百三十五
日間
▼町一般会計の補正
歳入歳出予算の総額に、そ
れぞれ五百四十四万三千円を
追加し、歳入歳出の総額が二
十八億四千三百六十五万三千
円となりました。歳出の内容

は次のとおりです。
○教育費へ五百四十四万三千
円の補正増。羽生幼稚園建設
工事費の当初予算へ今回追加
したものです。
▼昭和五十六年度町一般会計
歳入歳出決算の認定
昭和五十六年度の一般会計
決算額は、歳入が二十七億八
百七十八万七千円で歳出が二
十五億六千五百八十四万円で
した。（詳しくは八・九頁に
掲載）

▼昭和五十六年度町国民健康
保険事業特別会計歳入歳出決
算の認定
昭和五十六年度の国民健康
保険事業特別会計決算額は歳
入が六億八千四百六十九千円

で、歳出が五億七千八百八十
四万四千円でした。（詳しく
は九頁に掲載）
▼昭和五十六年度町簡易水道
事業特別会計歳入歳出決算の
認定
水道事業の決算額は、歳入
が一億八百九十七万四千円で
歳出が九千九百八十三万四千
円でした。（詳しくは九頁に
掲載）
▼昭和五十六年度町土地改良
事業特別会計歳入歳出決算の
認定
昭和五十六年度の土地改良
事業特別会計決算額は、歳入
歳出ともに三十七万八千円で
した。（詳しくは九頁に掲載）
▽人権擁護委員の推薦につき
意見を求めることについて

人権擁護委員として手賀の
野原幸之助さんを推薦するこ
とに議会の同意がえられまし
た。
▽専決処分した事件の承認に
ついて
町道立花五八四号線外一舗
装工事変更契約について専決
処分の承認がえられました。
○工事名 町道立花五八四号
線外一舗装工事
○契約の金額 変更後の金額
三千四百八十一万一千円
○工期 変更後の工期 昭和
五十七年七月十日、昭和五十
七年十一月二十七日
○契約の相手方 鹿島郡鉾田
町大字串挽四六五一 株式
会社伊東建設

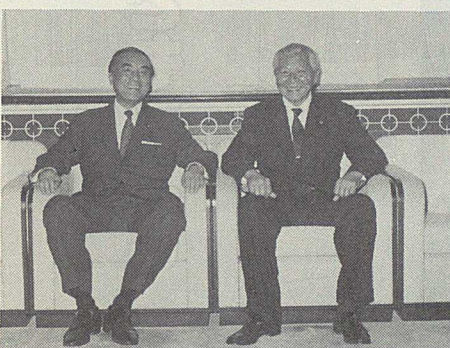
坂本町長、中曽根総理を表敬訪問

鈴木前総理の退陣により新
たに中曽根康弘総理が誕生し
る十一月二十七日に中曽根
新内閣がスタートしました。
坂本町長は、全国町村会長
として十一月三十日に首相官
邸に中曽根総理を表敬訪問し
お祝いを述べました。

(上) 中曽根総理と
左から竹下大蔵大臣、後藤
田官房長官、二階堂幹事長と

財政再建や行政改革、さら
に日米関係の調整等、現在か
かっている問題に中曽根総理
は積極的に取り組む姿勢を示
し、その行動が大いに期待さ
れておりますが、坂本町長は
総理の今後のご活躍を念願す
るとともに、「地方自治の確立
は国政の根本であり、行政改
革の推進等に当たって末端の
町村にそのしわよせがこない
よう十分考慮してほしい」と
述べ、当面する地方自治体の

諸問題について最善の対策を
要望しました。
また、十一月二十九日から
三十日にかけて、自民党の二
階堂幹事長、細田総務長官、
田中政調会長の党三役、さら
に新内閣の竹下大蔵、後藤田
国務（官房長官）、山本自治
などの各大臣を、それぞれ訪
問し、就任をお祝いすると同
時に地方自治体の実情を説明
し、最善の対策を要望しまし
た。



全国町村会からの報告

母子保健行政を熱弁

坂本会長、中央児童福祉審議会で

坂本全国町村会長は、十月二十九日に日比谷公
園内の松本楼において開かれた中央児童福祉審議
会の母子保健特別部会で、母子保健行政の現状と
今後の施策について意見発表を行いました。意見
は、現行の母子保健の仕事が保健所と市町村とに
よって行われていることの実態にふれるとともに
今後の施策のあり方として、町村が中心となる
現場主義に徹した運営の必要性を強調したもの
です。その意見の要旨をご紹介します。

住民の要望は町村 行政の充実強化を

現行の母子保健制度の体系
をみると、建て前の上では
保健所の仕事と市町村の仕事
とが、それぞれ別々にはつき
りと分けられておりますが現
場の実際は、町村保健婦が主
となり、保健所保健婦と連絡
調整しながら実施している状
況です。
町村主体の保健行政にはあ
る程度町村にマンパワー（人
員）の充足がなければ出来な

いことではあります。私は
住民の要望は市町村の現場の
体制の充実強化を求めている
と思います。

現在の母子保健の制度にお
いては、市町村に対する予算
の裏づけも少なく、特に地域
で活動する母子保健担当のマ
ンパワーの充足の努力が不足
していると思います。
地域母子保健は、九八〇年
で施設分娩であり、二十年
前の暗い分娩はなくなつたも
の、勤労妊婦、若年妊娠、
これら社会的母子保健を考え

ると、決して明るくなつたと
は言えないと思います。

今後の施策のあり方につい
ては、まず第一に「現実に即
した母子保健施策が展開され
ること」を希望いたしますと
思います。

現状の実施体制を見ると母
子健康センターあるいは保健
センター等、事業の拠点とな
る場所のある町村は保健婦を
置き、また助産施設のある所
は助産婦を置いて、母子保健
事業を進めているのが現状で
これら施設のない町村では公
民館等を借りて、年に何回か
の母子保健事業を実施してい
るものもあり、また地区医師
会の協力を得られない町村も
あると思います。

予算とマンパ ワーを町村へ

そのような町村では、母子
保健の施策が必要であつても
予算もマンパワーも少なく保
健所の協力を得てやつと事業
を実施しているのが現状では
ないかと思ひます。

へき地、離島、山村はもち
ろん、少し不便な町村では、
保健婦を募集しても、なかな
か採用できないという所が
あるようですから、何事も画
一的には行かないということ
にご留意をいただきたいと存
じます。

現在、約一万五千人の保健
婦が、保健所と市町村で働い
ておりますが、その半分、約
七千六百人が保健所におり残
り約七千七百人が市町村保健
婦です。保健所保健婦が、現
場のサービスから手を引いて
指導・監督や助言をする、と
ころが協力・援助はお願いを
しなければやって頂けない、
こういうことでは困ると思ひ
ます。

必要な現場主義 に徹した運営

母子保健事業が町村によつて実
施されているという現状を考
えますと、従来、保健所を中
心に考えられていた仕事に関
するマンパワーや財源は、市
町村中心の考え方に立つてこ
れを振替えて行くべきであり
ます。

例えば、三歳児健診を、は
つきりと市町村の仕事にしよ
うという「考え方」が打ち出さ
れるといたしますならば、そ
の「考え方」は現実の流れの方
向に沿つたものでありますか

私は、出向や派遣・駐在を
含めた、要員の再配置と財源
の再配分が考えられるべきで
あると思ひます。
従来、実際に、都道府県で
やってきた仕事を、市町村に
移すということにいたします
と、市町村は、それぞれ状況
が違いますので、当面、それ
までの実施の水準の低下を招
くことがないかどうか、とい
う心配があります。

ことしの主なできごと

保健・福祉など重点に

昭和五十七年あともわずかを残すばかりとなりました。そこでことし一年間の主なできごとを、広報のなかからとりあげてみました。ことしは、四月から保健センターがスタートし玉川地区に国保協力員がおかれるなど保健行政や、玉造第三保育園が開園し九月に町の老人福祉大会が開かれるなど福祉行政等のできごとが目立ちました。

1月

▼消防出初式(1/10)
恒例の町消防団による出初式が玉造中グラウンドで行われ、団員四百人が参加しました。式終了後、浜の堤防で一せい放水があり、新春の空を虹でかざりました。

▼新年初顔合せ会(1/1)
町内で役職につかれています方々を一堂に会しての新年初顔合せが中央公民館で盛大に行われました。

2月

▼玉造駅伝大会(2/14)
恒例の「第十二回玉造町駅伝大会」が、県内七十四チームが参加して行われ、女子は神栖二中、男子は水戸工高がトップでゴールインしました。

▼第一回定例議会(2/9・10)
昭和五十七年度の町の予算を決めることし最初の定例議会が七日間開かれました。通常「予算議会」と呼ばれる重要な会議で、慎重な審議がかわされました。

3月

▼合同慰霊祭(3/1)
五百四十二柱の英霊を慰める昭和五十六年度合同慰霊祭が、町立図書館でしめやかに、関係者約四百五十人が出席しました。

▼国土利用玉造計画を策定
限られた町土をどう利用していくか、その基本的な方向を明らかにした「国土利用玉造計画」(玉造町土地利用基本計画)がまとめられました。

▼玉造第三保育園が竣工(3/20)
町内第三番目の保育園として「玉造第三保育園」が誕生しました。

年末年始 交通事故防止県民運動を実施中

年末年始をむかえて、飲酒運転や酒気帯び運転による交通事故が例年増えることから、現在「年末年始の交通事故防止県民運動」が来年一月十日まで実施されています。今回の運動の重点は①飲酒運転追放②原付・自動二輪車事故の防止の二点です。

飲酒運転防止は「三不運動」を
飲酒運転の防止には、ドライバ自身のが気をつけるだけでなく、家族・地域・職場ぐるみの注意が必要です。ぜひ「三不運動」を
① 飲んだら乗らない
② 乗るなら飲まない
③ 乗るなら飲ませない

バイクの交通安全
周囲の交通の流れを十分把握し、大型車などに近よらない。運転するときは、服装やきものに気をつける(五〇cc以下の原付もヘルメット着用義務があります)。
スピードはひかえめに、カーブの手前では十分スピードを落としましょう。

4月

▼保健センターが誕生(4/1)
四月一日より「母子健康センター」が「保健センター」に改められ、業務内容も町民の皆さんの全般的な健康(ヘルス)に関するものになりました。

▼現原幼稚園舎が完成(4/8)
鉄筋コンクリート造り、床面積二七五平方メートルの現原幼稚園舎が完成しました。

▼第一回区長会を開催(4/16)
今年度初めての区長会議が役場大会議室で行われ、区長会長には中山の山口忠一さんが選ばれました。

5月

▼原遺跡の発掘調査(5/1)
泉地内にある原遺跡の発掘調査が行われ、いまから約一千三百年前の飛鳥時代のものと思われる住居跡と、めずらしい「かまど」などが出土しました。

▼玉川地区が保健施設モデル地区に(5/1)
保健施設の推進と国保行政への協力をもとめることを目的に、保健施設モデル地区に玉川地区が指定されました。その発足式が五月三十一日に行われ、地区内の婦人三十二人が国保協力員に委嘱されました。

9月

▼上山鉾田工業団地に新工場が着工(9/1)
上山鉾田工業団地内に進出が決定していたピクチャーマグネテープ株式会社の地鎮祭が、団地内の建設予定地で行われ着工しました。

▼老人福祉大会(9/24)
町と町社会福祉協議会主催による「老人福祉大会」が玉造小学校体育館で行われ、七十歳以上のお年寄り五百五十人が参加しました。大会席上、九十歳以上の高齢者と、功労者の表彰が行われました。

10月

▼農業委員選挙(10/4)
町農業委員会委員の一般選挙が町内各投票所で行われ、新しい農業委員が決まりました。また、改選後の総会が十月十五日に開かれ、会長に浜の加瀬進さんが選ばれました。

▼町消防ポンプ操法競技大会(10/10)
町消防団恒例の「町消防ポンプ操法競技大会」が玉造中グラウンドで行われ、自動車ポンプの部で根古屋、小型動力ポンプの部で諸井・柄貝が

11月

が、それぞれ優勝しました。

▼第21回産業文化祭(11/3・4)
町と町商工会主催による「第二十一回産業文化祭」が町内各会場で行われました。ことしは開催期間中上天気めぐまれ大勢の人でにぎわいました。

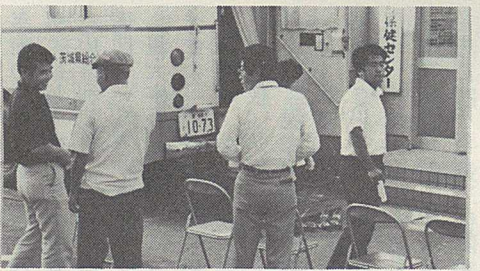
▼坂本町長が「いはらき賞」を受賞(11/2)
本県の政治・経済・文化・社会福祉・スポーツなど各分野で活躍し貢献した人に贈られる「第十九回いはらき賞」の受賞者に坂本町長が選ばれました。十二日には水戸市の中央ビルゴールデンホールで贈呈式が行われました。



消防出初式に浜の堤防で一斉放水(1月)



「国土利用玉造計画」ができ、町長に手わたす大場町開発委員会会長(3月)



「母子健康センター」が「保健センター」に変わり業務も充実されました(4月)



町の老人福祉大会が開かれ、お年寄りの皆さん550人が参加(9月)



産業文化祭に行われた「町民運動会」には、大勢の人がつめかけました(11)

ま ち の 話 題

先祖のふるさとを訪れようと、今から百八十年前に富山県利賀村から当町の手賀へ入植された方の子孫の皆さん四十名が、さる十一月八・九・十日の三日間富山県の利賀村を訪問し、当村の歓迎を受けました。訪問は、開拓以来今度が三回目で、坂本町長のメッセーじをたずさえた訪問団一行（団長野原小右二）と、利賀村の皆さんとの間に友好の花が咲きました。

手賀に入植の子孫、40名が

利賀村訪問団は、野原小右二さんを団長に新田地区の人たちが中心となった四十名一行で、バスに乗り自分たちの先祖のふるさとへ供養の旅を行いました。そのときの様子は野原団長の手記に書かれてありますが、盛大な歓迎を受けたということです。また、坂本町長の「これを機に貴利賀村と当玉造町は、友好町村として末長くご厚誼を賜わりたく懇願するものでございます。」とのメッセージに、心暖かくこたえられ、固い友好の契りで結ばれました。利賀村と当町新田地区のかわりには、いまから百七十七



▲ 利賀村を訪れた一行

年前の文化二年（一千八百五十年）に越中の五箇山豆谷（現富山県利賀村）から野原嘉右衛門という方が麻生藩手賀村（現大字手賀新田）に入植しました。当時の戸数はわずかに十三戸。その後、弘化、文政、天保年中に、現在の富山県城端町（じょうはなまち）などから理崎氏、川井氏、滝原氏、堀田氏、小畑氏などが移住し、浄土真宗の信仰を中心に一致協力して手賀村の荒野の開拓にいとど、今日数百戸にも及ぶ集落をつくりました。現在もそのフロンティア精神は受けつがれ、地元の発展の原動力となっています。

先祖のふるさとを訪問して 野原 小右二 私達の先祖の「野原嘉右衛門」（現野原光男氏宅）は、越中五箇山豆谷（現富山県東砺波郡利賀村豆谷）の平家の落武者「野原権守」の子孫であると伝承され、今から百七十七年前の文化二年（一千八百五十年）に、常陸の国は霞ヶ浦湖畔の草茂る湿地帯に入植したのである。



利賀村長から訪問団一行に贈られた「井波の獅子頭」

続いて第二回目が五十三年に成し、今回は四十名の訪問団が結成され、十一月八・九・十日の二泊三日の訪問旅行が実現しました。土産品も種々検討され、坂本町長のアドバイスによる甘諸、ゴロのつくだ煮等、それに訪問記念の桶。また、町長からは長文からなる友好のメッセーじが寄せられました。一方、訪問団受け入れ側の利賀村では、村の企画室が中心になり、野原啓蔵村長はじめ村三役の皆さん、正・副議長さん、総数二十名の方々が私達を待ち受けて喜びをわかち合いました。新築されたばかりの秋の紅葉をバックの庁舎、二階の大広間での交歓会、とても感慨無量の時が流れました。とくに野原淳一郎議員が読みあげた町長のメッセーじは、村人たちの心を打ち涙するものもありました。利賀村からは、訪問記念の「獅子頭（写真）」を頂戴いたし、一同感激でありました。夜は五箇山ニューホテルでの懇親会。麦屋節、コギリコおどり等のアトラクション等、時のたつのを忘れ、一同本当に先祖の供養の旅が出来たと喜びをかくしきれませんでした。

とが 利賀のふるさとを訪問

八木蒔地区学習等 供用施設が着工

八木蒔地区学習等供用施設の起工式が十一月二十日に旧公民館跡で行われました。施設の建物は鉄筋コンクリート造で床面積が百六十三㎡、休養室、学習室、集会室などがあり冷暖房完備。約三千九百万円の工事費をかけて、来年の三月三十一日に完成の予定です。八木蒔地区には、いまだに集会施設がなく、地区の皆さんにとつて座談会や集会などの際に不便な思いをされていました。着工により念願の集会施設が出来ることになり、その完成が待たれています。



現地で行われた起工式の様子

お仕事、ごくろうさま

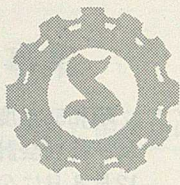
「いつもお世話になり、ありがとうございます」と、玉造幼稚園の園児64人が、11月22日に役場を訪れました。

勤労感謝の日を前に、役場、給食センターパン屋、駐在所を訪れ、仕事の労をねぎらったもので、当幼稚園では毎年行っています。

役場を訪れた園児たちは、折り紙とヤクルトの空パックでつくったお花を各課のカウンターに備えました。かわいいチビっ子たちの訪問に、職員たちは仕事の手をやすめニコニコ顔。疲れもどこかへ吹きとんでしまいました。



教育委員会を訪れた園児たち



(商工会だより)

初笑、爆笑寄席にご招待

—— 年未年始大売出し ——

今年も年未年始大売出しが只今実施されております。今回は、初笑爆笑寄席と題し玉川カルテット、セント・ルイス、圓歌、三球・照代、青

空さんし・ぎんし、松旭斎静花・ちどり、という豪華顔ぶれでおくり致します。会場 玉造中学校体育館 第一回 午前十一時開演

第二回 午後二時開演

売出し期間 十二月一日、

一月十日まで。

引換期間

一月五日～一月

十四日まで。

（土曜日は、正午まで、日

曜日は、休みます。）

引換場所 玉造町商工会館

お買上一六、〇〇〇円毎に招

待券一枚進呈。

お買上二〇〇円毎に補助券一

枚進呈。

補助券八十枚で招待券と交換

します。

◎お買物は、このチャンスをお見逃しなく玉造町商工会加盟店をご利用下さい。

年末調整はお早めに

今年一年の給与所得に対する税金を納めるために、基礎控除はもとより、生命保険料や社会保険、損害保険料等を控除して申告するものであります。遅れないよう、一月十日迄に、税務署へ提出して下さい。

決算申告書類の準備は順調です。

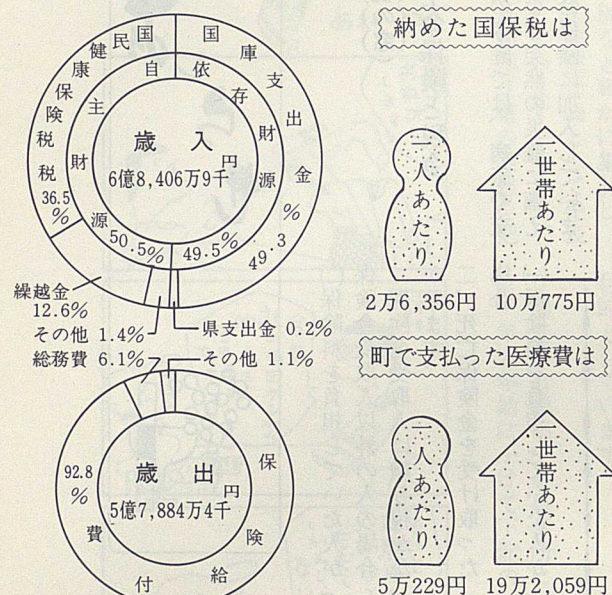
余裕を持って申告が出来るように、早めにまとめておきましょう。

今年も大変お世話になりました。来年も、特段のご指導ご協力を節にお願いすると共に、皆様方が良い年を迎えられますよう、心からお祈り申し上げます。

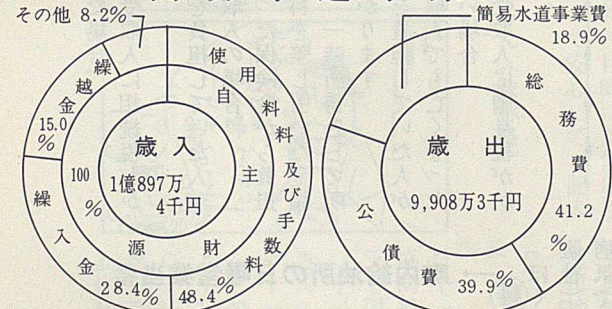
役職員一同

特別会計

国民健康保険事業



簡易水道事業



町有財産及び物品の状況

土地	面積(㎡)	建物	面積(㎡)	物品	台数
水道施設	5,189	浄水場	481	ライトバン	1台
計	5,189	計	481	貨物自動車	1
				オートバイ	2
				計	4

土地改良事業

歳入 37万8,630円 (繰入金)

歳出 37万8,630円 (事業費) 差引残額 0円

国民年金印紙購入基金運用状況

	前年度現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
合計	0	2億8,411万150円	2億1,373万7,750円
基金の額	0	300万円	0

35億円

▼消費費で…一億二百七十六

に使いました。

▼民生費で…二億四千七百六十九千円。主に、老人医療費や重度障害者の方々の扶助費、保育所児童の委託料などに使いました。

▼衛生費で…一億四千七百三十三千円。ごみ処理組合への負担金、簡易水道事業特別会計への繰入金、諸検診のための委託料などに使いました。

▼災害復旧費で…六百七十六万一千円。残額：歳入歳出の差引残額一億四千二百九十四万七千二百三十七円は、昭和五十七年度に繰越しました。

▼議会議費で…七千九百七十九千円。

▼商工費で…一千九百五十六万円。

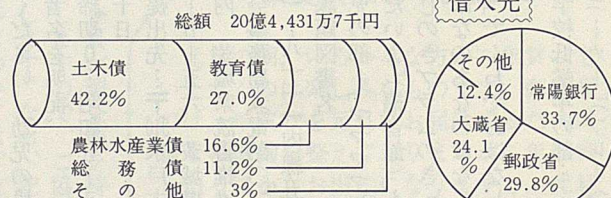
▼教育費で…五億一千五百八十二万九千九百九十九千円。現原幼稚園の建設、図書館

主に、広域消防への負担金、町消防団員への報酬等に使いました。

▼公債費で…二億五千三百三十四万四千円。

▼歳入歳出の差引残額一億五千二百九十四万七千二百三十七円は、昭和五十七年度に繰越しました。

町債の状況



町有財産の現況

土地	面積(㎡)	建物	面積(㎡)
庁舎敷地	5,905	庁舎建物	4,083
消防施設	814	消防施設	702
学校	128,400	学校	21,688
幼稚園	9,407	幼稚園	1,127
公営住宅	4,674	公営住宅	892
公民館	5,491	公民館	3,262
その他の施設	40,983	図書館	946
山林	22,561	その他の施設	1,460
原野	17,591	その他	893
その他	113,905	計	35,053
計	349,731		

機械器具及び基本財産の状況

物品	台数	基本財産	金額
乗用車	1	財政調整基金	9,842万4千円
ライトバン	13	国民年金印紙購入基金	300万
ダンプ	2	出資による権利	1,184万5千円
消防自動車	6	出捐金	844万6千円
グレーダー	1	計	1億2,171万5千円
ショベルローダー	1		
ブルドーザー	1		
福祉バス	1		
計	26		

の使いみちは

	歳入	歳出
一般会計	27億 878万7 千円	25億6,584万 円
国民健康保険事業	6億8,406万9 千円	5億7,884万4 千円
簡易水道事業	1億 897万4 千円	9,908万3 千円
土地改良事業	37万8,630円	37万8,630円

一般会計

歳入

《自主財源より》

▼町税：五億一千七百四十一万。町民税と固定資産税が主なものです。

▼諸収入：一億六千六百四十七万七千円。学校給食費などの「納付金」、受託事業収入、「預金利子」等。

▼繰越金：八千六百六十六万三千円。前年度の繰越金です。

▼使用料及び手数料：一千五百七十二万一千円。町内の公共施設の使用料などです。

▼分担金及び負担金：一千四百四十万四千円。保育所児童の保育料です。

歳出

▼その他：一千二百万円。「財産収入」と「寄附金」。

《依存財源より》

▼地方交付税：十億二千九百七十万円。

▼県支出金：二億七千四百二十五万九千円。

▼町債：二億三千八百万円。

▼「土木債」、「農業債」、「幼稚園建設債」などです。

▼国庫支出金：二億三千四百十六万九千円。「特定防衛施設関連市町村交付金」など。

▼その他：一億二千三百七十七千円。

▼総務費で…三億七千二百二十九万九千九百九十九千円。職員給与等の一般管理費、それに特定防衛施設関連事業として、町民野球場等の用地購入や運動公園建設工事など

の書籍購入、給食センターの給食材料費、小中学校管理費などに使いました。

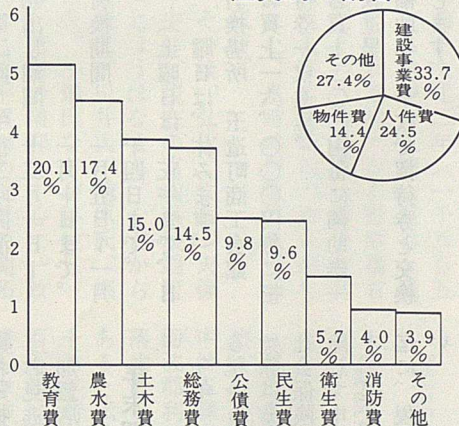
▼農林水産業費で…四億四千六百六十二万六千円。

▼農村総合整備事業として「集落道」、「排水施設」などを、農業構造改善事業として近代化事業などに使いました。

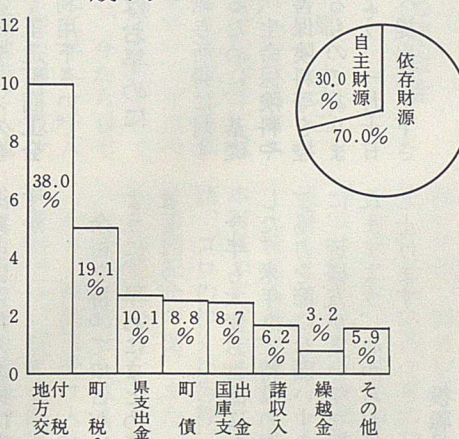
▼土木費で…三億八千五百五十七万九千九百九十九千円。

道路の新設、改良工事や町民総合運動場整備事業として野球場の整備などに使いました。

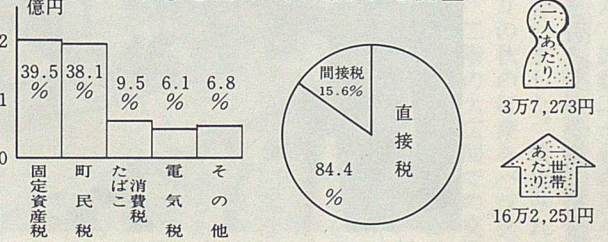
性質別の割合

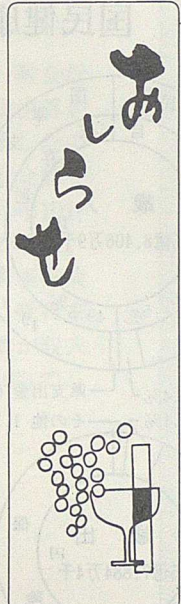


歳入



みなさんが町に納めた税金





生命保険と税金

多くの家庭では、病気や交通事故など突然の災難に備えて、生命保険に加入しています。

納税者本人や家族を受取人とする生命保険や簡易生命保険の保険料、郵便年金や生命共済の掛金などを支払った場合は、その年中の支払金額に充て、最高五万円が「生命保険料控除」として、その年の所得金額から控除されます。

(一) 保険料を負担していた人が保険金受取人以外の人の場合、保険金受取人に贈与税がかかります。

亡くなった場合、保険金受取人に相続税がかかります。(一) 保険料を負担していた人が保険金受取人の場合、受け取った保険金から負担した保険料を差し引いた金額に對して、一時所得として所得税がかかります。

冬休み読書感想文を募集中

▼応募の資格：県内の中学生以下の子ども。▼応募の規定：①課題図書を読んでの感想文(幼児の場合はおとなが聞き書きしたもの)②作品は一人一編とし、原稿用紙(四百字)の枚数は、幼児、小学生は三枚以内、中学生は五枚以内。

▼提出先：〒310 水戸市三の丸一五五五 茨城県立図書館内 茨城県読書推進運動協議会事務局(電話〇二九二二一八二一内線五二八五)▼課題図書名

町内給油所の日曜営業当番

- 12/26(日) 竿台(横須賀) ☎51062 1/9(日) 原(井上) ☎60015 1/16(日) 理崎(新田) ☎50552 1/23(日) 竿台(横須賀) ☎51062

第八十五回 公民館俳諧教室

紅・葉・自由吟 秋の夕日か誰が色染めた 風が聞ける庭の柿 竹堂 石の地蔵と間違えたのか 止まる頭の赤とんぼ 義一 紅葉模様の友禅晴れ着 ポクリよろける七五三 いなほ 秋も深まり御苦労さんと 箱に納める扇風機 一葉 紅葉彩る野山の小道 老いは 黙然ジョッキング 令音 つけた口紅似合いの孫がお嫁さんぶる七五三 有美 日毎寒さは加わるけれど 日毎薄着になる暦 しんじ 紅葉燃えてる十和田の秋に 思いはせてる今朝の霜 都美 手入れ仕甲斐を飾って呉れた鉢の紅葉がいじらしい けんじ 夫が生きてりや今日銀婚の朝を職場へ踏むベタル 秋扇 風にさそわれほんのり頬を染めて磨いた秋桜 美衣 自民予備選派閥のけんか かけた手間暇金が無駄 翠峰 うぶなやつだが山懐に やつと紅葉が色づいた かもめ

工業統計調査にご協力を

製造業の皆さん、通商産業省では昭和五十七年十二月三十一日現在で、昭和五十七年工業統計調査を実施します。この調査は、製造業を営む事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、従業員数、有形固定資産額などを調査し、工業活動の実態を明らかにすることを目的としています。

昭和五十五年から始まったエネルギー消費構造統計調査が、今年も十二月三十一日現在で行われます。この調査は、毎年十二月三十一日現在の調査で、エネルギー消費の産業別、規模別、地域別構成をとらえることを目的としています。

年賀状はお早めに

元旦の朝、いろいろな方から年賀状をいただくのは楽しみなものです。郵便局では、年賀状を元旦にお届けするために種々の準備を整えておりますが、年末押し迫ってからお出しになりますと、元旦配達に間に合わなくなります。おはやめにお出しください。

- ①「方面別」に……「自県あて」「町内あて」などに分け、方面を記した簡単な紙札をつけて十文字に束ねてお出しください。②「年賀」の朱書きを……私製はがきなど、お年玉つき年賀はがき以外のはがきを、年賀状としてお出しになりますときは、表面に「年賀」と朱書きしていただくことがあります。

調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。なお、記載された内容については、統計法により統計以外の目的には使用されませんので安心してご記入ください。

- 立花・現原地区：横田清衛(羽生) 玉造地区：関口文太郎(柄貝) 手賀地区：堀田秀男(新田) 玉川地区：田口進一(諸井)

善意銀行だより

さわやか君



- 十一月五日：玉造町農業協同組合より一万三千八百三十円。○十一月九日：大輪登志子さん(舟津)より三万円。○十一月十日：生活大学くらしの会(会長斎藤美代江)より七万八千四百七十一円。○十一月十二日：農業青年クラブ(会長田中誠一)より七万一千二百円。

首脳会談紅一点の サッチャー 首相の得意顔 まさお 妻の肩借り再起の一步 庭の小菊へ伸びる試歩 正花 お色直しのドレスが似合う 持った花束紅の色 藤娘 両手握って生れた孫は どん 宝を掴むやら とくじ 多小気になる言葉もさうり 水に流すも隣組 草女 泣いて笑って過ごした日々 心打つよな俚謡の種 青芦 孫のひもとく口紅可愛い 笑み みがこぼれる祝いの酒 尚詩 昔なつかし農婦の姿 かすり 着物に紅だすき 豊山 乙女見つめる十和田の湖水 紅葉はらはら散る姿 敏治 菊の花びら色あせはじめ 心 せわしい冬仕度 光雲 岩に燃えてる紅葉の影を 砕く荒瀬の乙字滝 幾代 男子誕生心に願い 一人ロビ ーで待つ知らせ 正史 滝の紅葉が迎えてくれた 秋の袋田クラス会 房子

席題「家」 嫁と姑の互いの智恵で ゆず りや明るい我が家庭 とくじ さすがが利く家付き女房 震降る夜の玉子酒 秋扇 パッと明るく我が家に咲いた 嫁が飾った訪問着 けんじ

くらしの豆知識

やけど

つまづいて、ストーブにかけていたヤカンを落としたり。フライパンの油がはねた。熱いアイロンに触れてしまった。わたしたちの周りはやけどの危険でいっぱいです。特に冬場は火を使う機会が増え、やけどをすることが多くなります。十分注意しましょう。

①冷やす
やけどの手当て
もし、やけどをしてしまったら落ちて置いて次の手当てを。

まず、やけどの部分を手で冷やしましょう。洗面器などにためた水にひたしたり、蛇口から流れる水で冷やします。ただし、蛇口の水を使うときは直接やけどの部分に当てず、一度、やけどの近くにかけて水を伝わせます。水の勢いで皮膚が破れることもあるからです。

服の上から湯を浴びたようなときは、そのま水をかけて冷やしましょう。やけどの部分を出そうとシャツをまくり上げたり、無理に服を脱が

すと、熱で弱くなった皮膚がむけたり、水泡がつぶれたりします。

②ガーゼなどで保護を

痛みがなくなるまで冷やしたら、ガーゼやケバ立たない布を当てて保護します。服の上からのやけどでは、皮膚に刺激を与えないよう、シャツやズボンは切りさいてやけどの個所を出します。

やけどに、化繊の服やビニールなどが溶けてこびりついているときは、はがさずに、その上からガーゼを当てます。

③よく観察しておく

水で冷やしているときや、ガーゼを当てるとき、やけどの個所をよく観察しておきましょう。やけどの程度には、第一度から第三度まで次のような目安があります。

第一度：赤くなつてヒリヒリ痛む。第二度：水泡ができて、はれぼったく強い痛みがある。第三度：乾いていて、灰白色の部分と焼けこげた部分とがある。痛みはほとんど感じられない。

やけどがひどいとき、また軽くても範囲が広いときは必ず医師の治療を受けましょう。ほうっておくと、化のうして皮膚がひきつれたり、ケロイドが残ることがある。

誕生おめでとう ぎざいます



出産

〔10月〕

と こ ろ	上 山	浜 洲	沖 洲	浜 宿	内 宿	加 茂	緑 ヶ 丘	緑 ヶ 丘	羽 生	新 田	小 山
保 護 者	金 澤	岡 里	鈴 木	武 本	小 野	平 野	河 内	熊 岡	橋 本	理 崎	飯 田
	芳 尾	壽 夫	晴 雄	康 典	一 男	一 男	一 男	一 男	一 男	正 勇	正 勇
	長 柄	長 男	長 男	長 女	二 男	長 女	長 女	長 女	長 女	長 女	長 女
	赤 ち や ん	芳 裕	崇 樹	祐 織	理 恵	弘 子	慎 弥	あ 子	昌 夫	妙 子	め み

おみやぎ 申上げます

死亡

〔10月〕

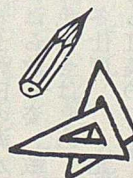
氏 名	吉 川	塚 本	石 井	飯 田	田 所	荒 木	安 部	弓 削	馬 渡
	な み	さ た	き の と	恵 美 子	孝 男	あ さ	か つ	明	
年 齢	七 七	七 二	六 七	七 五	八 二	五 〇	八 九	三 九	八 〇
と こ ろ	里	洲	貝	竹 の 塙	谷 島	泉	荒 宿	高 須	中 山

休・祭日当番医

12/26	日曜日	根 本 医院	☎50538
1/1	元 日	関 野 医院	☎60102
1/2	日曜日	方波見医院	☎50551
1/3	月曜日	金 塚 医院	☎50556
1/9	日曜日	根 本 医院	☎50538

(診療時間) 午前9時～午後4時まで

編集 後記



〇いつの間にかもう師走も中ばを過ぎ、こしもあとわずか。あれも、これも…と、やり残したことや後悔ばかりが頭の中をよぎり、せわしなざとにもみように落ち着きません。こどもの頃は、正月があれほど待ち遠しかったのに。〇ふりかえってみて、こし一年間、どうにかこうにか無事広報紙を皆さんのところにお届けすることができました。それで満足してはいけません。が、でもそれが実感です。〇どうぞ皆さんよいお年をおむかえください。